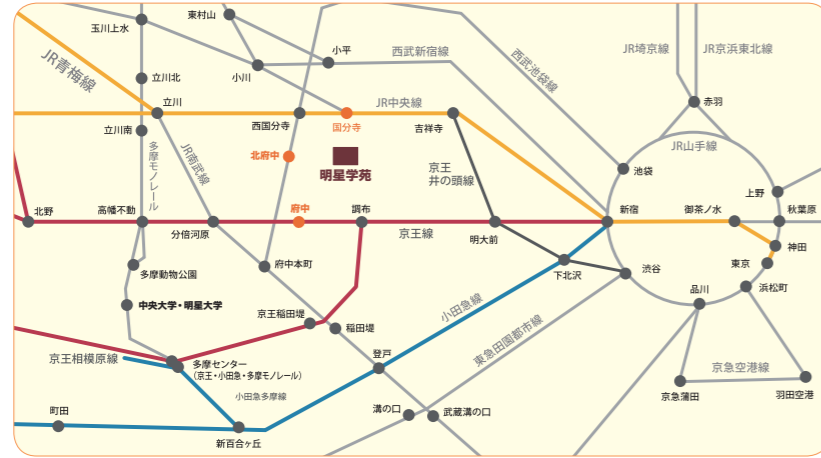


通学
MAP

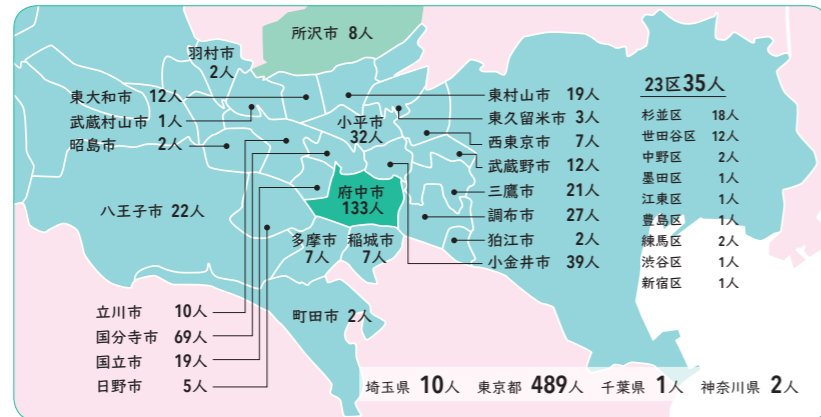


お車での来校はご遠慮ください。

- ・JR中央線・西武線「国分寺駅」
バス(2番乗り場)約7分
「明星学苑」下車
- ・京王線「府中駅」
バス(3番乗り場)約7分
「明星学苑」下車
- ・JR武蔵野線「北府中駅」
徒歩約15分



児童の安全・安心を確保するために、登下校時、明星学苑と国分寺・府中駅間にノンストップの急行バスが運行されています。



賢さと豊かさを
兼ね備えた、
輝きをもった子どもへ



MEISEI

明星小学校
MEISEI ELEMENTARY SCHOOL



〒183-8531 東京都府中市栄町1-1
TEL : 042-368-5119 FAX : 042-364-6801
E-mail : info_e@es.meisei.ac.jp
https://www.meisei.ac.jp/es/



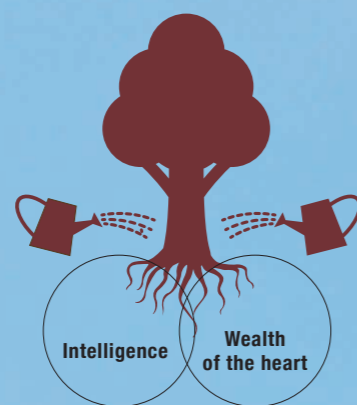
学校法人明星学苑
明星幼稚園 明星小学校 明星中学校・高等学校 明星大学

明星小学校
MEISEI ELEMENTARY SCHOOL

賢さ と 豊かさ

私たちは、子どもたち一人ひとりを
手塩にかけて育てています。

明星小学校では、「賢さと豊かさ」
を兼ね備えた、輝きを持った子どもの
育成を目指しています。これからの社
会に必要な、アクティブラーニン
グを重視した多彩な英語プログラムや
知的好奇心と論理的思考力を育てる理
数プログラム、一貫校ならではの授業
体制や体験システムなど、子どもたち
の個性を磨いています。笑顔があふれ、
どんな子どもも心を開き、学び、成長
していく、さわやかな風が流れる学校
を、子どもと一緒に創っています。



|| 建学の精神 ||

和の精神のもと、世界に貢献する人を育成する

|| 校訓 || 健康・真面目・努力

和の精神を礎にした「指導者が誠の心をも
って児童・生徒の自然の心を誠の心に育
て上げる」教育、「人格接触」の教育、「手塩
にかける」教育を実践しています。

|| 教育目標 || 正直なよい子の育成

低学年では、心身のバランスを整え、物事を正しく感じ
取る。中学年では、何事にも自ら進んでチャレンジし、意見
を伝え合う。高学年では、自分で課題を見つけて取り組む。
良識と実践力のある子どもの育成を目指しています。



|| 夢をかなえる力を育みます ||

深い学び

小学校6年間の学びの一つひとつは、子どもたちの素直な心に感動を与え、好奇心や探究心を芽生えさせます。五感を通した「心が育つ、感動ある体験プログラム」や、各教科での「習得・活用・探究」という、それぞれの特質に応じた「見方・考え方」を学ぶ過程で培われる深い学びが、夢をかなえる力を育みます。



教育力の向上

定期的に校内授業研究会、研修会を行っています。公立校や他の私立校の先生たちと授業や指導法について協議し合えることは、教師の資質、授業力、教育力を向上させると共に、子どもたちの学びを深めることにつながります。



目を閉じて姿勢を正し、心のはたらきを一点に集め精神を集中させることを「凝念」といいます。

物事のはじまりと終わりの切り替えに凝念を行うことで心を整え、集中して次の行動に移ることができます。心の成長につながる「凝念」の教えは、明星の創立以来受け継がれており、教育の柱として現在も大切に実践しています。

|| 心のはたらき ||

凝念

(ぎょうねん)

|| 感動の数で、心を育てます ||

豊かな心

豊かな思考、豊かな発想、豊かな人との関わり、豊かな自然。明星小学校の生活の中には、子どもたちの可能性を最大限に伸ばすカリキュラムが凝縮されています。豊かな環境の中で得た数々の感動は、子どもたちを生き生きと輝かせ、豊かな心を育てていきます。

1年生から毎年宿泊行事

1年生から毎年宿泊行事があります。友だちや先生と一緒に生活する中で、お互いをよく知ることができ、学び方も身につきます。自然とふれあい歴史や文化を見聞きする体験は、子どもたちの心に豊かな感動を与えてくれます。



1年生・2年生

1st・2nd Grade

低学年



漢字検定9級に合格しました。さらに上の級を目指しています。 2年生 K.K.さん

心身のバランスを身につける学年

低学年で生活の基本をしっかりと身につける

全クラスに掲示されている“五正道”の5つの姿勢、「正しく見る・正しく聴く・正しく考える・正しく言う・正しく行う」を大切にしながら、学力を磨き、体力を養い、童心を伸ばしています。明星小学校での生活の基本姿勢を、1年生から作れるように指導していきます。

学習する楽しさを知る

上の学年に進んだときに学習につまずかないためには、学び始めの低学年での学習が肝心です。新しい知識を得る喜び、自分の頭で考えて最後までやり遂げる達成感などによって、学ぶ喜びを実感し、学習への興味と意欲がわくような授業を行っています。



1年生学年担任 浦恩城 洋子

自分の気持ちを素直に表現し学校が安心できる場所になるように、一人ひとりに丁寧な指導を心がけています。

低学年の子どもたちは、何事にも目を輝かせながら、積極的に頑張っています。その頑張りを、一人ひとり見逃さずに褒めて、さらなる自信に繋がるよう励ましています。

子どもたちは、認められることで安心感を得て、自分の気持ちを素直に表現することができるようになります。学校が安心できる場所となり、それぞれが自分なりの輝きを放つことができるようになってほしいと願っております。

3年生・4年生

3rd・4th Grade

中学年



がんばって練習しているので、高音を出すことができたときはすごくうれしいです。 4年生 M.T.さん

学ぶ喜びを知り、チャレンジ精神を養う学年

高学年へのステップアップ

チャレンジ精神が育つてくると同時に、それを形にできる力もついてくる時期です。興味を持ったことを追求し、自分の世界を広げていくために、漢字検定・英語検定などさまざまなチャレンジの機会を設けます。高学年への基礎を築く時期でもあります。

人に向けて表現する喜び

明星祭のステージでの劇発表、音楽会など、自分たちの取り組みを発表する場を用意し、自分で表現することの楽しさを自覚できるようにします。体験学習の機会に、人と力を合わせて何かを成し遂げる喜びを実感するのも、大切な経験になります。



3年生担任 佐藤 優美

思いやりをもって他者に向き合い、基礎からホップ・ステップ・ジャンプでチャレンジ!

中学年では、他者に対して注意するだけでなく、良いところを見つけて伝え合うこと、周りに対して思いやりを持って行動するということを大事にしております。学校生活にも慣れ、学力、体力共に自分の力を発揮し始める時期です。視野も広がりつつある中学年ですので、体験学習で、友だちと共に培った力を存分に発揮できるようになります。基本的な生活習慣を大切に、自信を高めつつホップ・ステップ・ジャンプで何事にもチャレンジしていただきたいと思っております。

5年生・6年生

5th・6th Grade

高学年



学校では、外国人の先生と英語で話ができるので、とても楽しいです。 6年生 K.Fさん

自ら考え行動する力と友人とのつながりの中で協調性を育む

基礎学力と応用力を固める

中学への進学を前にして、基礎学力をしっかり固める時期です。今のうちに苦手意識をなくすと同時に、応用力を高めることも必要になります。教科担任制により、教科書をなぞるだけではない質の高い授業で、より一層の学力の充実を図ります。

自立への学び

高学年では生活全般において、自ら積極的に物事に取り組むことができるように導きます。自ら問題を見つけ、どうすればいいのかを考えて行動できるようになることが目標です。自立へ向け、友だちと協力し合いながら力強く物事を進められる力を身につけていきます。



6年生担任 齋藤 安則

個性を見極め、それぞれにあった指導を心掛けています

低学年では「手をかける」指導、中学年では「声を掛ける」指導、そして高学年では「自立(律)」を目指し、「目を掛ける」指導へと変わっていきます。子どもたちには、保護者や教師の手を離れ、自ら生活を築いていこうとする意識と行動力が求められます。学習面でも、学んできた基礎・基本を活かして、興味・関心に応じた発展や深化が見られるようになります。生活、学習ともに、一人ひとりの個性を見極め、個に応じたきめ細やかな指導を心掛けています。

上級学校への憧れが、可能性を育む明星の一貫教育

幼稚園、中学校・高等学校、大学と連携。一貫校だからできる授業やイベントに積極的に取り組んでいます。

幼稚園 × 小学校

思いやりの心を育みます

明星幼稚園の園児と小学校の児童が、ゲームや歌う活動などを一緒に行います。園児とふれあう中で、年下の子どもへの気遣いや思いやりを学び、他者のために活動することの大切さに気づく良い機会となっています。

Report

2019年12月、2年生と明星幼稚園の年中さんが一緒に、幼稚園の園庭で焼き芋パーティーをしました。サツマイモが焼けるまで、みんなでおいもの体操をしたり、園庭で楽しく遊んだりしました。焼きあがったサツマイモを食べると、すてきな笑顔があふれるパーティーとなりました。年中さんと目線を合わせ、話をしている2年生の姿に成長を感じるにこにこの日となりました。



わくわく理科実験



小学校 × 中高

理科のおもしろさを体験

理科学習における小中連携を強化しています。「蛍光物質を見てみよう」・「アミノ酸の検出」・「中秋の名月観望会」・「ペルセウス座流星群観望会」などさまざまなテーマで活動し、中学校の理科につなげていきます。

Report

2019年8月、明星大学青梅校でペルセウス座観望会を行いました。中高の理科部の生徒と宿泊し、小学生は、保護者と一緒に外でシートや寝袋を敷いて一晩中、空を見上げながら流星群の観測を行いました。中には、撮影をしたり、望遠鏡を使って観測したりする子どもたちや保護者も見られました。この観望会は夏と冬の2回行っています。毎回参加し、この観望会を楽しみにしている子どもたちも少なくありません。

教職インターンシップ活動



小学校 × 大学

子どもたちは心待ち

明星大学教育学部の授業の一環として行っている、教職インターンシップの学生を受け入れています。将来、教員を目指している大学生は、小学生と年齢も近く大人気。週一回のふれあいを子どもたちは心待ちにしています。

Report

2019年5月から12月までの7か月間、毎週木曜日6名のインターンシップ生を受け入れました。主な活動は、授業中の子どものサポートや、休み時間の遊びなどでしたが、悩み事を相談する子も多くいました。年齢も近く、身近な存在として子どもたちもたいへん喜んでいました。最終日のお別れの会では、ドッジボールをしたり、クラスでゲームをしたりして、最後の思い出を作りました。



【アクティブラーニングを重視した多彩な英語プログラム】

豊富な時間数を確保

授業時間の強化

授業時間は1～5年生では週2時間、6年生では週3時間。6年生では、4技能(リスニング、スピーキング、ライティング、リーディング)をバランスよく学習します。

1年生からチャレンジできます

英検カリキュラム

1～6年生までの全学年で英検検定カリキュラムを授業に導入しています。5・6年生の希望者には英検対策の補習もっており、2級や準2級の合格者も出ています。

英語で表現する力を磨きます

レシテーションコンテスト

3～6年生の希望者を対象に、ストーリーの暗唱を英語で行います。表現力を養い、人前での発表に物怖じしない姿勢を育みます。

身体を動かして英語を学ぶ

ヤングアメリカンズ

5年生全員が、外国人キャストと一緒に3日間で、英語のミュージカルをつくりあげていきます。英語力だけではなく他者とのコミュニケーションと自己表現力も磨いていきます。

英語づけの3日間

イングリッシュキャンプ

4～6年生の希望者を対象に、2泊3日の「イングリッシュキャンプ」でネイティブスピーカーと一緒に英語づけの生活を体験します。気がつくと、日本人の先生にも英語で話しかけています。

身近な英語を肌で感じます

東京都英語村 (TOKYO GLOBAL GATEWAY)

東京都教育委員会と㈱TOKYO GLOBAL GATEWAYが提供する体験型英語学習施設で、イングリッシュスピーカーとのやりとりを通し、英語でのコミュニケーション活動を体験します。

【学齢に応じた効果的な学習】

1年生 低学年 2年生



OXFORD UNIVERSITY PRESS Let's Go 5th Edition 1・2

歌や絵本の読み聞かせなど音声を中心としたインプットの授業。楽しいゲームを通して興味・関心を引き出しながら学びます。

3年生 中学年 4年生



OXFORD UNIVERSITY PRESS Let's Go 5th Edition 2・3

聞く、話すことに加えて「書くこと」にも興味をもたせます。また、ペアワークやスピーチなどを通して英語を言葉で表現することを学びます。

5年生 高学年 6年生



OXFORD UNIVERSITY PRESS Let's Go 5th Edition 3・4

4技能をバランス良く習得するため、リスニング・スピーキング・ライティング・リーディングのクラスを曜日ごとに分けて、中一ギャップをなくしていきます。

ネイティブ教員による授業

体験学習の充実

国語



話し合いや発表、日々の日記で「伝える力」(自分の考えを自分のことばで表現する力)を養っています。物語文、説明文、詩の学習で基本的な読解の法則や用語等を低学年から学び、読解力を身に付けていきます。漢字検定保有率100%を目標に、低学年、中学年は全員受検をしています。合格率も90%以上の結果を残しています。

社会



「なぜ」「なんだろう」身近な疑問を調べる、解決していくことに力を入れています。自分の住んでいる地域、学校のある府中市についての学習から、日本の産業と地理、歴史であった出来事で不思議に思うこと、疑問等、子どもの意見を積極的に取り入れて学習に活かしています。また「地理関係に強くなろう」というコンセプトも大切にしています。

体育



将来、どんなスポーツに出会っても「できそう。できるかも!」と思える心と体づくりを目指し、6年間の体と心の発達段階を考えた、スモールステップを踏んだ独自のカリキュラムを作成しています。また、男女分け隔てなく支え合い、補助し、応援し合い、高め合う授業を行っています。

道徳



教育目標である「正直なよい子の育成」にあたり、「道徳」の授業は「豊かな心を育てる教育」の一つとして大切にしてきました。授業の中で様々な価値に触れ、多面的・多角的な視点から物事を考え、自分の「本音」を語ることでできる授業を行うことで、子どもたちの実践的な態度を養っています。

「算数が好き」という気持ちを育て、筋道を立てて考える力を養います。



【論理的思考力や表現力を伸ばし、算数好きを育てる】

Arithmetic Activity

数や図形感覚を養うAA授業

たとえば4つの数を使って10をつくる「メイク10」、ブロックをつなぎ合わせて正方形や長方形をつくる「ペントミノパズル」など、繰り返し楽しみながらゲームを行います。論理的な考え方が自然と身につくことで、算数に対する苦手意識を減らしていくことができます。

授業力を鍛える

明星算数講座

算数好きの子どもを育てるため、まず教員自身が算数の楽しさを味わうことが必要。本校では算数の授業力向上のために、全国から来校した200人以上の先生方の前で実際に授業を行う公開講座を実施しています。見られる機会が増えることで教員の意識も高めています。



算数は、筋道を立てて考える力を養う最適な教科です。しかし、残念なことに苦手意識をもつ児童が多い教科でもあります。明星小学校では、「算数はおもしろい！」という感覚を育てるために、授業の初め5分間を使って、AA (Arithmetic Activity) 授業を行っています。また授業では、自分やクラスに関係する数字や状況を題材としたり、図工のように算数の図形や線を使っての作品づくりなどを行ったりすることで、児童の意欲につながっています。じっと静かに問題に取り組むよりも、友だち同士で説明したり、助け合ったりしながら進めることが多くあります。算数の学習を通して、友だちの考えを理解してあげる優しさや、あきらめずに解決しようとする姿勢、自分の考えをきちんと伝える説明力を身につけてほしいと考えています。

【学齢に応じた効果的な学習】



音楽



音楽は心を磨く教科だと考えています。友だちと一緒に音楽を作り上げるだけでなく、音楽を通じた友だちとの関わりを大切にしています。また、朝の時間に学年発表する「なかよしタイム」や音楽会といった発表の場に向けて友だちと心を一つにして練習に励む姿はとても印象的です。

図工



図工では、心をこめて丁寧に取り組むことを大事にしています。例えば、低学年では「描く、貼る、折る、切る、塗る」といった基本的な活動を行い、中学年ではそれを応用した作品を作っていきます。また、高学年では今まで学んできたものを全てを發揮できるように、出来上がった作品を3月の図工作品展で発表し、色々な方に観ていただいています。

家庭科では「衣食住の基礎を身に付け、自立への第一歩を踏み出すこと」を目標としています。並縫いや本返し縫いといった手縫いの基本やミシンの直線縫いの技能を身に付けたり、2年間で6回の調理実習を行ったりします。学習したことを家庭で実践する機会も設け、生活に役立つ力を育てています。

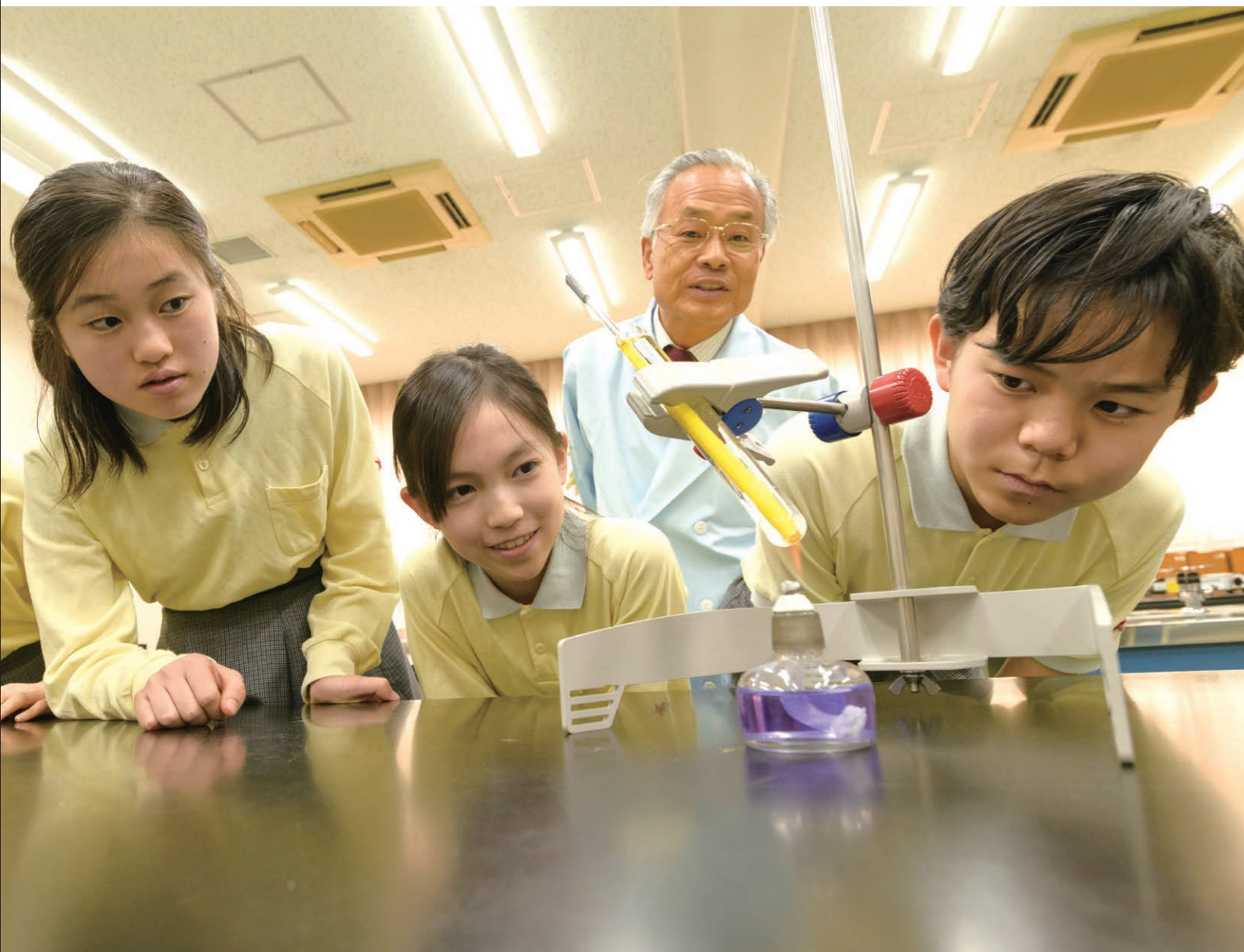
家庭科



ICT



論理的思考力や発信力を育むため、各教科の中でICT機器を導入し、より効果的な学習ができる環境を整えています。iPadなどの機器を使うことで、子どもたちは主体的に学ぶ力を身につけています。また、2020年度から必修になったプログラミング教育を先行的に取り入れ、プログラミング的思考を育む授業の実践も行っています。



授業では実験を多く取り入れています。理科好きな子どもを育て、1年生から中学校まで「つながる理科」をめざしたカリキュラムを実施しています。

主な特色

- ・遊びを通して理科の面白さを味わう低学年理科
- ・知的好奇心を刺激する多彩な実験
- ・中学校の先生に科学の面白さを教わる「わくわく理科実験」
- ・スタードームと天体望遠鏡を使った星空の観察

日常生活において、自然現象に目を向けさせ、「なぜ、どうして」という子どもの問いを大切に、観察実験に取り組むことで、科学的な見方や考え方を育てています。食塩、ホウ酸、ミョウバンなどを水に溶かしてシュリーレン現象を観察したり、電気を通すもの通さないものを見つけ、豆電球に明かりをつける体験を低学年から行ったりしています。実験を多くすることで、子どもたちは「わくわく」「どきどき」するような、目の前で起こる様々な現象に目を輝かせ、「やってみよう、もっとやりたい」と意欲的に取り組んでいます。



多彩な体験学習

くぬぎの時間

- 1年生** 2年生からプレゼントされた朝顔や風船曼などの種をまき、大きく育て、また種をとりました。種が育ち、実をつけ、その実から種が取れるという自然界の面白さ、不思議さを学ぶなど、様々な発見がありました。
- 2年生** 府中の森公園で、3クラス合同グループに分かれ、ネイチャーゲームにチャレンジしました。初めて一緒に活動する友だちもいましたが、自然の中でふれ合うことで、お互いのよさを認め合い、笑顔いっぱい楽しく過ごせた校外学習でした。
- 3年生** 「動物と人とのつながり」をテーマに、農工大の獣医学科の先生と連携して動物の命の大切さについてお話をうかがったり、農工大の獣医学科の学生と、動物について討論会を行ったりしました。馬やヤギに実際に餌やり体験やお世話体験をさせていただいたりもしました。動物に実際に触れることで、温かさを感じ取ったり、聴診器で心臓の音を聞いたりして、動物も人間と同じ一つの大切な命であり、生き物なのだから、動物の命を大切にしなければいけないことを学びました。
- 4年生** 「緑日」を開いて、下学年の子たちを楽しませたいという思いで、企画しました。お祭りで体験すると自分も楽しいものをいろいろと考えました。輪投げやボーリング・魚つりやもぐらたたきなどです。今まで楽しむ側から、楽しませる側となり、相手を意識して企画することの難しさを実感しましたが、下学年の子や幼稚園の子たちの笑顔を見て、自分たちもさわやかな気持ちになりました。
- 5年生** 稲作をしている農家の方に指導を受けながら、しろかきや田植えから稲刈りまでの作業を自分たちで行いました。すずめに食べられたりもしましたが、お米がどんな苦労で作られているかがわかりました。
- 6年生** 映像制作活動を通して、創造性やコミュニケーション能力を高め、チームワークを養うことを目的とする「キッド・ウィットネス・ニュース(KWN)」のプログラムに挑戦しました。持続可能な開発目標(SDGs)の中から、話し合いを重ね、「平和と公正をすべての人のために」を選び、クラス全員、係を分担して撮影・編集を行いました。大変なこともたくさんありましたが、完成した作品を見て、達成感を感じる活動となりました。

明星小学校独自の「くぬぎの時間(総合的な学習の時間)」は、教科にとらわれない、体験を主体とした活動の時間です。子どもたちの好奇心を大切に、自ら考え、行動する「基幹力」を育みます。



「見つける」「共に学ぶ」「判断する」「伝える」の4つを「人間」という木の幹の「基幹力」とします。教科学習でも常に意識され、「好奇心」「体験」「粘り強さ」「こだわり」「積極性」「共感」「発見」「驚き」「感動」などの刺激を受けて、どんどん育まれていきます。「基幹力」は、学んだ知識が活用され、あらゆる問題を解決していく力の源です。

卒業生メッセージ



のびのびと過ごした日々が今の私の支えになっています

古家 実可子さん 2007年3月卒
学習院大学卒業
厚生労働省 職業安定局 総務課 首席職業指導官室
厚生労働事務官

明星小学校では、国語や算数といった一般的な勉強はもちろん、自然の体験学習、部活動など、貴重な経験を沢山させていただきました。中でも印象に残っているのは、くぬぎの時間。自然と触れる機会が少なかった都会育ちの私にとって、身近な自然と向き合うくぬぎの時間はとても新鮮だったことをよく覚えています。そして大人になった今、忙しい毎日に追われながらもふとした時に思い出すのは「健康・真面目・努力」の校訓です。温かな先生方の元で、のびのびと過ごした明星小学校での日々が、今の私の支えになっています。



私の基礎は明星小学校で築かれました

坂本 陽太郎さん 2006年3月卒
東京大学卒業
株式会社成瀬・猪熊建築設計事務所勤務

明星小学校では、先生方に温かく見守られながら、自然豊かな学苑内で遊び、伸び伸びと育つことができました。校外学習や、クラブ活動・プラスバンドなど、数々の課外活動でもかけがえのない経験が得られたと感じています。そうした6年間を通して身に付く健康・真面目・努力の精神と、凝念によるけじめをつける力と集中力は、人としての基礎となり、卒業からずっと変わることなく私を支えてくれています。私にとっての基礎は、明星小学校で築かれました。

最近3年間の主な卒業後の進路

明星小学校

60~70%
内部進学

明星中学校・高等学校

他の中学校：浦和明の星女子中学校、鷗友学園女子中学校、東京学芸大学附属小金井中学校、東京農業大学第一高等学校中等部、駒場東邦中学校、東京都立立川国際中等教育学校、東京都立三鷹中等教育学校、東京都立武蔵高等学校附属中学校、東京都立南多摩中等教育学校、國學院大学久我山中学校、國學院大学中学校、成蹊中学校、桐朋中学校、桐朋女子中学校、海城中学校、大妻中野中学校、大妻多摩中学校、大妻中学校、東京女学館、東京都市大学付属中学校、東京電機大学中学校、中央大学附属中学校、暁星中学校、日本大学第二中学校、日本大学豊山中学校、明治学院中学校、明治大学付属中野中学校、明治大学附属明治中学校、立教新座中学校、芝中学校

学校生活

明星の
1日

緑豊かなキャンパスが、感性を磨きます

授業だけでなく、朝の会や帰りの会、昼食の時間、休み時間など、すべてが学校生活の大事な一部です。たくさんの友だちとのふれあいの中で、毎日新しい出会いがあり、その一つひとつが成長の糧になります。

予鈴 8:20 本鈴 8:25

日程表	時程	月	火	水	木	金	土
朝の会	8:25 ~ 8:35	朝の会					
全校朝会 / 国語学習	8:35 ~ 8:50	全校朝会	国語学習			全校朝会	家庭学習日・行事等のための登校日
1	8:55 ~ 9:40						
2	9:45 ~ 10:30						
ほのぼの	10:30 ~ 10:45						
3	10:50 ~ 11:35						
4	11:40 ~ 12:25						
昼休み	12:25 ~ 1:10						
5	1:15 ~ 2:00						
6	2:05 ~ 2:50						
掃除・帰りの会	2:50 ~ 3:20			2:00~2:30			
クラブ・委員会	2:20 ~ 3:10						
放課後	スタディタイム・自由遊び						
最終下校時刻	1年生	2:20					
	2年生	2:20	3:20	3:00	3:00	3:00	
	3年生	3:10	4:00	3:10	4:00	4:00	
	4年生以上	4:00					

※月曜日は隔週でクラブ活動(4~6年生)と奉仕委員会活動(5・6年生)を行う。
 ※火曜日4年社会・5年体育、木曜日6年体育、金曜日5・6年くぬぎ 2:05~3:05
 ※特別編成(マーチングバンド)月・火・木 3:20~4:20練習
 ※放課後にスタディタイムを設け、必要、希望に応じて個別、一斉での学習を行う。
 ※委員会活動がある月曜日の4年生の最終下校時刻は、3:10とする。

クラブ活動

- ・造形 ・手芸
- ・和太鼓
- ・ミニバスケットボール
- ・バレーボール
- ・サッカー ・一輪車
- ・ティールール
- ・科学・実験



委員会活動

- ・運営委員会
- ・集会委員会
- ・生活委員会
- ・美化委員会
- ・保健体育委員会
- ・飼育栽培委員会
- ・図書委員会
- ・放送テレビ委員会

特別編成 マーチングバンド

昭和59年にブラスバンドとして発足し、平成18年よりマーチングバンドとして活動しています。30名から40名のメンバーで構成されるフィールドドリルの演奏は、見る人を魅了し、年間の様々な学校行事や学外の音楽祭に参加し、好評を得ています。



登校



朝の会



授業



ほのぼの



授業



昼休み



授業



掃除・帰りの会



下校



制服紹介

冬服

10月下旬から4月いっぱいまで着用。男女共に濃紺サージの落ち着いた装いです。女子はエレガントなえんじのスカarfが特徴的です。



夏服



5月から10月下旬まで着用。男子は霜降ズボンに白の開襟シャツ、女子はブラウスに吊りスカート。さわやかな夏服に夏帽もよく似合います。

合服



5月初旬の春先や10月下旬頃までの秋口の肌寒い日は、合服を着用できます。男子は夏服の上に霜降上着を、女子は長袖ブラウスとジャンパースカートの組み合わせです。

校内着



登校するとかわいい黄色のポロシャツに、男子は半ズボン、女子はキュロットスカートに着替えます。ポロシャツの襟の色は3種類。自由に選ぶことができます。

明星小学校ロゴ入り 通学リュック& セカンドバック

明星小学校では、1年生から通学リュックを使用しています。黒色の校章入りリュックを、6年間大切に使用します。
1年生から6年生まで、荷物の量によって紺色のロゴ入りセカンドバックも併用します。



明星小学校オリジナル ロゴ入り体操着

赤い星のロゴマークがアクセントの運動着は男女共通です。主に体育の時間に紅白帽と合わせて着用します。





4 April

- ・前期始業式
- ・入学式
- ・児童集会
「おめでとう1年生」

5 May

- ・創立記念日
- ・運動会
- ・英語検定

6 June

- ・水泳学習開始
- ・3年生宿泊学習
- ・台湾の小学校との交流

7 July

- ・1年生宿泊学習
- ・2年生宿泊学習
- ・イングリッシュキャンプ
- ・児童集会「七夕」
- ・サマースクール(6年生)
- ・個人面談

8 August

- ・夏休み

年間行事

一年を通して、心躍るたくさん
の行事があります。
ひとつ季節がめぐるたびに、
成長を実感することでしょう。
大自然の中で、
緑豊かなキャンパスで。

9 September

- ・学苑合同防災訓練・
引き取り訓練
- ・明星祭
- ・4年生宿泊学習
- ・内部幼稚園入学試験

10 October

- ・5年生宿泊学習
- ・6年生宿泊学習
- ・前期終業式
- ・後期始業式
- ・レステーションコンテスト
- ・英語検定

3 March

- ・児童集会
「ありがとう6年生」
- ・全校児童文集発刊
- ・図工作品展
- ・修了式
- ・卒業式
- ・個人面談

2 February

- ・児童集会「節分」
- ・ヤングアメリカンズ
(5年生)
- ・音楽会
「響き合う星たち」

1 January

- ・書き初め会
- ・英語検定
- ・漢字検定

12 December

- ・授業研究発表会
(学習公開)
- ・台湾留学
- ・個人面談

11 November

- ・入学試験
- ・ステージ鑑賞会
- ・70周年記念式典



宿泊行事

6年間で合計12泊の宿泊学習を体験します。親元を離れて生活する不安や緊張に慣れることも、自立へ向けた大切な体験です。心の通う大好きな友だちと一緒にだからこそ、上手くいかなかったときの気持ちを分かち合うことができ、達成できたときの喜びが何倍も大きくなります。

ちょっと大人になる！
はじめての宿泊



1年きよさとの教室【7月/ハヶ岳方面】

大自然に包まれる
2泊3日



2年緑の教室【7月/ハヶ岳方面】

友だちと
協力し房総の
海を肌で感じる



3年海辺の教室【6月/鴨川方面】

富士登山と河口湖での
キャンプファイヤー



4年秋の学校【10月/河口湖方面】

自分たちで
計画を立てる
活動も楽しみです



5年山の学校【10月/ハヶ岳方面】

班ごとの
自由行動も楽しい



6年修学旅行【10月/京都・奈良方面】

施設



明星小学校は、明星幼稚園、明星中学校・高等学校と同じ府中キャンパス内にあります。約1400本の樹木が茂る森は植物の宝庫。広い敷地内に畑や田んぼがあり、自然観察、体験的な活動ができるのも魅力です。校舎をはじめ施設も充実し、安心して学校生活を送ることができます。



正門 豊かな緑が広がるキャンパスの入口です。



図書室 休み時には大好きな子どもたちがあふれています。



体育館 しっかり運動ができる広々とした屋内空間です。



グラウンド 人工芝の校庭から、元気よく遊ぶ子どもたちの声が響いてきます。



総合体育館プール 身長に応じて、床の高さを調節できる自慢のプールは学苑全体で使用します。



ビオトープ 四季の変化を感じる小さな生態系です。

安心・安全

明星小学校は、セキュリティや安全対策に万全を期しています。また、放課後預かり「明星っ子クラブ」や「昼食注文システム」など、仕事をもつ保護者の方のためにもさまざまなサポートを行っています。学校とご家庭との二人三脚で、子どもたちの成長を見守っていききたいと考えています。



主な安全対策

- メール配信 → 児童の登下校の情報を、保護者の携帯電話やパソコンにメールで配信するシステム「れんらくアプリ」を活用しています。災害時や臨時休校などの情報も配信されます。
- 集団下校 → 1年生は年間を通じて、担任と一緒に駅までの集団下校を実施しています。
- 防犯設備 → 学苑の出入口には警備員が常駐し、不審者の侵入を防いでいます。また学内に設置した監視カメラが、児童を見守ります。
- 避難訓練 → 災害に対する心構えを指導すると同時に、万一の災害を想定した避難訓練を学期ごとに欠かさず行っています。
- 防災倉庫 → 災害時の備品として食料や毛布などを用意しています。

おいしい昼食を提供 / 「昼食注文システム」

明星小学校では、ご家庭の手作り弁当以外に「昼食注文システム」も導入しています。これは、所定の「申込用紙」にて、事前に翌月の注文書を学校に提出し、代金を指定の口座に振り込むことで、「ランチボックス」が配達されるシステムです。
(当日注文可能な緊急対応弁当もあります)



放課後預かり / 「明星っ子クラブ」

放課後の預かり施設を開設しています。遊びのスペースと勉強スペースを備えているので、学校の宿題や自主学習もでき、一緒に遊ぶ中で学年を越えた交流も生まれます。栄養価に配慮されたおやつも提供。仕事を持つ保護者が安心してお子様を任せられる施設です。長期休業期間中も開室。
対象：本校に在籍するすべての児童
時間：(1～3年生)14:20～18:00、(4年生以上)16:00～18:00
(長期休業中)8:30～18:00



校長メッセージ



明星小学校 校長
細水保宏 Hosomizu Yasuhiro

スカッとさわやかに！ 「賢さと豊かさ」の学びを 追い求めて

「スカッとさわやかに……」

この言葉は、私が教師になったときの最初のクラス目標で、それ以来、いつも担任したクラスの黒板の上に「合い言葉」として貼ってきました。そして、さわやかな人になるためにはどのようにしたら良いのか、子どもたちと探してきました。この明星小学校でも「さわやか探しの旅」をしています。

例えば、全力を出し切ったときの気持ち、その時流した汗の味は、実にさわやかです。自分のことをいつも誰かが見ていてくれる、想っていてくれると感じたときや、友だちや周りの人の優しさや思いやりの気持ちに出会ったとき、みんなと一緒に物事を成し遂げたときなども、さわやかな気持ちになります。また、そのさわやかな気持ちが、みんなと一緒に

にやりたい、みんなの喜ぶ顔がみたい、といった次へのエネルギー源になると感じています。

明星小学校では、建学の精神「和の精神のもと、世界に貢献する人を育成する」を受け継ぎながら、「賢さと豊かさ」を兼ね備えた、輝きをもった子どもの育成を目指しています。

そこで、独自の2つのプログラム（これからの社会に必要な不可欠な英語力と理数力の育成を重視したプログラム、五感を通して学び、生きる力を育むプログラム）を中心に捉え、子どもたち一人ひとりの個性が輝き、笑顔あふれる学びの場を創っています。また、教師自身もその場を創るために必要な資質・能力、授業力を切磋琢磨しながら豊かなものになっています。

どんな子どもも心開いて、学び、成長していく、さわやかな風が流れる学校を教職員一同、チームを組んで子どもたちと一緒に創っていく、それが私の学校づくりの強い想いです。

もちろん、合い言葉は「スカッとさわやかに！」。

保護者
インタビュー

先生方は、 苦手を好きにする魔法使い

様々な活動を通し、どの子ども達にも個性を磨き、輝く場があります。娘は英語のレシテーションコンテストや縄跳び検定に挑戦。目標に向かってひたむきに努力し、チャレンジする姿が親としては嬉しく、その成長に感動します。

先生方は「苦手を好きにする魔法使い」の様に、子ども達を惹きつけ、きめ細かくご指導下さいます。どんな時も励まし、応援して下さる心強さから、子ども達の主体性や成功体験による自信が育まれます。

息子は中学でも自分らしく、積極的に自ら発信する中、他の意見にも耳を傾け、試行錯誤を重ねながら皆で作り上げる喜びに充実感を感じているようです。

「健康・真面目・努力」の建学の精神の元、共に育ち信頼する仲間にも恵まれ、見守って下さる恩師がすぐそばにいる、一貫校の素晴らしさを日々感じております。



一貫校だからこそできる 教育が受けられています

長男のたっの希望で明星小学校の門をくぐり、早4年が経ちました。自然に触れ合える『くぬぎの時間』を始め、一年生からの英語教育や教科書の枠にとらわれない授業に、長男の目も輝いています。毎年の合宿や校外学習は、長男をよりたくましく成長させてくれました。

また、長女にも是非、明星の教育を受けさせたいと思い、明星幼稚園に入園させました。一貫教育だからこそ出来る幼稚園～大学までの交流のおかげもあり、兄妹とも異年齢への気遣い、思いやりの心を学べたと感じています。

長女は今年小学校入学です。慣れ親しんだ学苑内のため、普段は人見知りの長女も4月からの小学校生活に胸を躍らせています。



学苑のあゆみ

